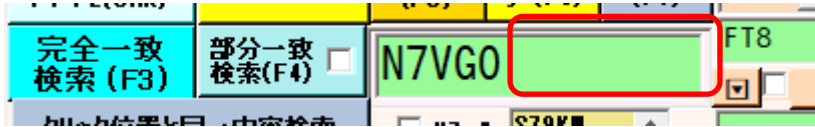


PSKレポートへの接続

PSKR以外のコールサイン検索場所へ接続する場合はワーク欄にコールサインを入力しておく必要があります。



PSKRでは、FT8でCQ等を出した場合にどこまで飛んでいるかなどを把握できます。

DX MAP
へ接続

QRZ.COM
へ接続

ここをクリックの都度【PSKレポート】へ接続します。

メイン画面を最も
下位の位置で表示

DXニュース
へ接続

IK3QR
へ接続

クラブログ
へ接続

HAMQTH
へ接続

PSKRの設定方法については次ページ以下に当方の設定を参考で簡単に記載しておきます。

PSKレポートへの情報提出設定

自局のレポートを [PSKレポート] へレポートするための設定です。

設定場所：

- BGALOG** : 設定不要 (接続時にPSKRボタンをクリックするのみです。)
- JTDX等** : 次の「PSKレポーターへの情報送信を有効化」にチェックを入れる。
- PSKR** : 次ページ以下を参考にしてください。

レポーティング | 周波数 | 通知・色付け | フィルタ | スケジューラ | 高度設定

記録されたQSO ADIFデータを送る

TCPサーバー: 127.0.0.1
TCPポート: 52001
 TCPサーバーへの送信を有効にする
第2UDPサーバー: 127.0.0.1
UDPポート: 2333
 第2UDPサーバーへの送信を許可する

ALL.TXTへのレコーディング

デコードしたメッセージ
 デコード済とデバッグメッセージ

PSKレポーターへの情報送信を有効化
 DXSummit にスポットを可能化

双方がチェックを入れている場合：相互に相手の受信状況が確認できます。

(地図の選択、表示時間、ゲイン、距離、ラインで結ばれたりします。)

自局が入れており相手が入れていない場合：交信しても相手の情報が地図上に表示されません。

自局が入れていない場合：入れている局の位置等の情報は把握できますが、情報は少なくなります。

表示は下図の各項目の設定とディスプレイオプションにより表示内容が異なります。

On 15m, show countries, rcvd by, the callsign JA5BGA, using FT8, over the last 15 minutes, Go! Display options Permalink

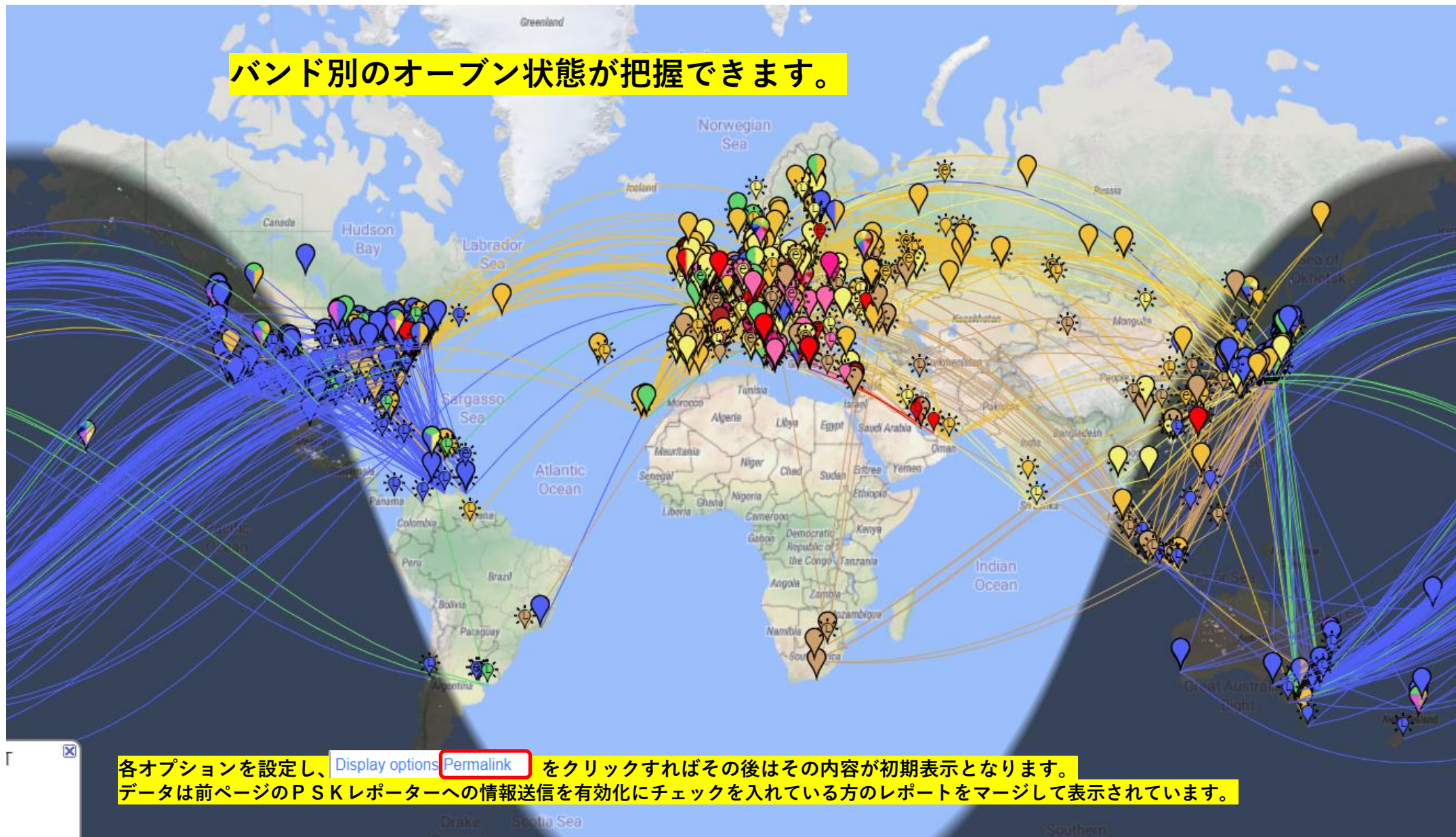
ディスプレイオプション

図形のマーク説明表示

バンド選択 | シグナル投票時選択 | 送/受 選択 | 表示局選択 (局選択時のコールサイン) | モード選択 | 過去の表紙データタイム | リフレッシュボタン

初期の表示例

バンド別のオープン状態が把握できます。



各オプションを設定し、[Display options Permalink](#) をクリックすればその後はその内容が初期表示となります。
データは前ページのP S Kレポーターへの情報送信を有効化にチェックを入れている方のレポートをマージして表示されています。

当方の設定例 (参考)

months ▼ Go! **Display options** Permalink
4 hours: 83 reports 20 countries last week

主要変更設定項目

シグナルレポートを表示したい場合

絶えず接続線を表示したい場合

接続時間を表示設定

S Nレポート表示

地図のタイプを設定

自局中心の画像としたい場合

L O T W、e Q S L 使用状況を表示したい場合

距離を K m で表示したい場合

Display Options

- Hide faint monitors
- Hide monitors if no reports
- Hide pink blob
- Hide night shadow
- Hide city lights
- Show unseen tx
- Show grid
- Show snr
- Monitors in frequency order
- Suppress bad QRG
- Hide statistics
- Hide everything but the map
- Hide connecting lines
- Show connecting lines always
- Hide seen times
- No auto pan/zoom
- SNR in LogBook
- Map type
- Azimuthal center locator
- Minutes for Sparkly markers
- Darkness for night shadow (0-1)
- transmitters
- Show LoTW/eQSL ▼
- timeout for worked markers
- as distance units

日本語にした場合

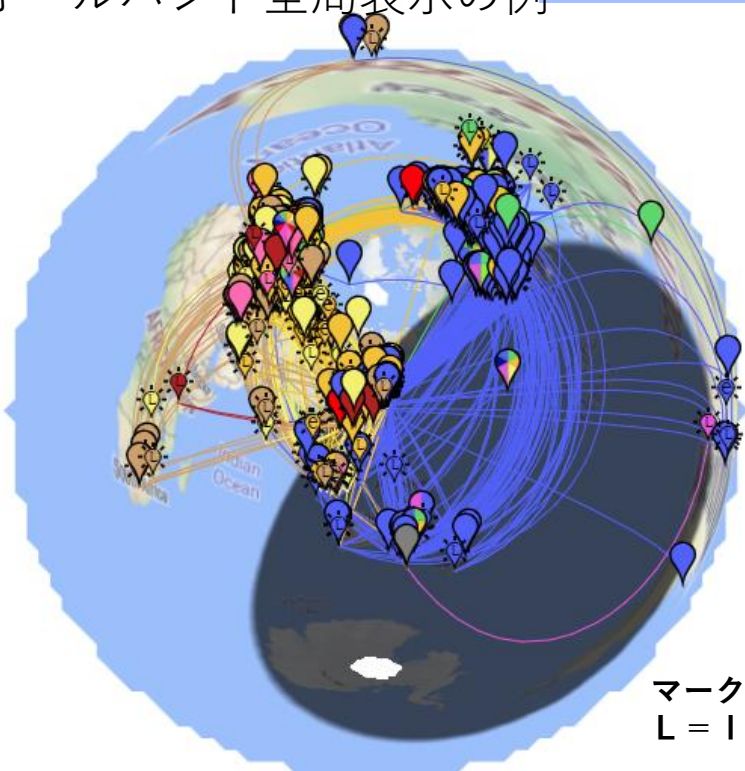
少し変ですが？
参考で

- かすかなモニターを非表示にする
- レポートがない場合はモニタを非表示にする
- ピンクのプロブを非表示にする
- 夜の影を隠す
- 街の明かりを隠す
- 見えない tx を表示する
- グリッドを表示
- snr を表示する
- 周波数順のモニタ
- 不正な QRG を抑制する
- 統計情報を非表示にする
- マップ以外のすべてのマップを非表示にする
- 接続線を非表示にする
- 接続線を常に表示する
- 見た目を隠す
- 自動パン/ズームなし
- ログブックの SNR
- マップタイプ
- アジムタール中心ロケータ
- キラキラマーカーの間の闇 夜の影 (0-1)
- トランスミッタ
- 作業マーカーのタイムアウト
- 距離単位として

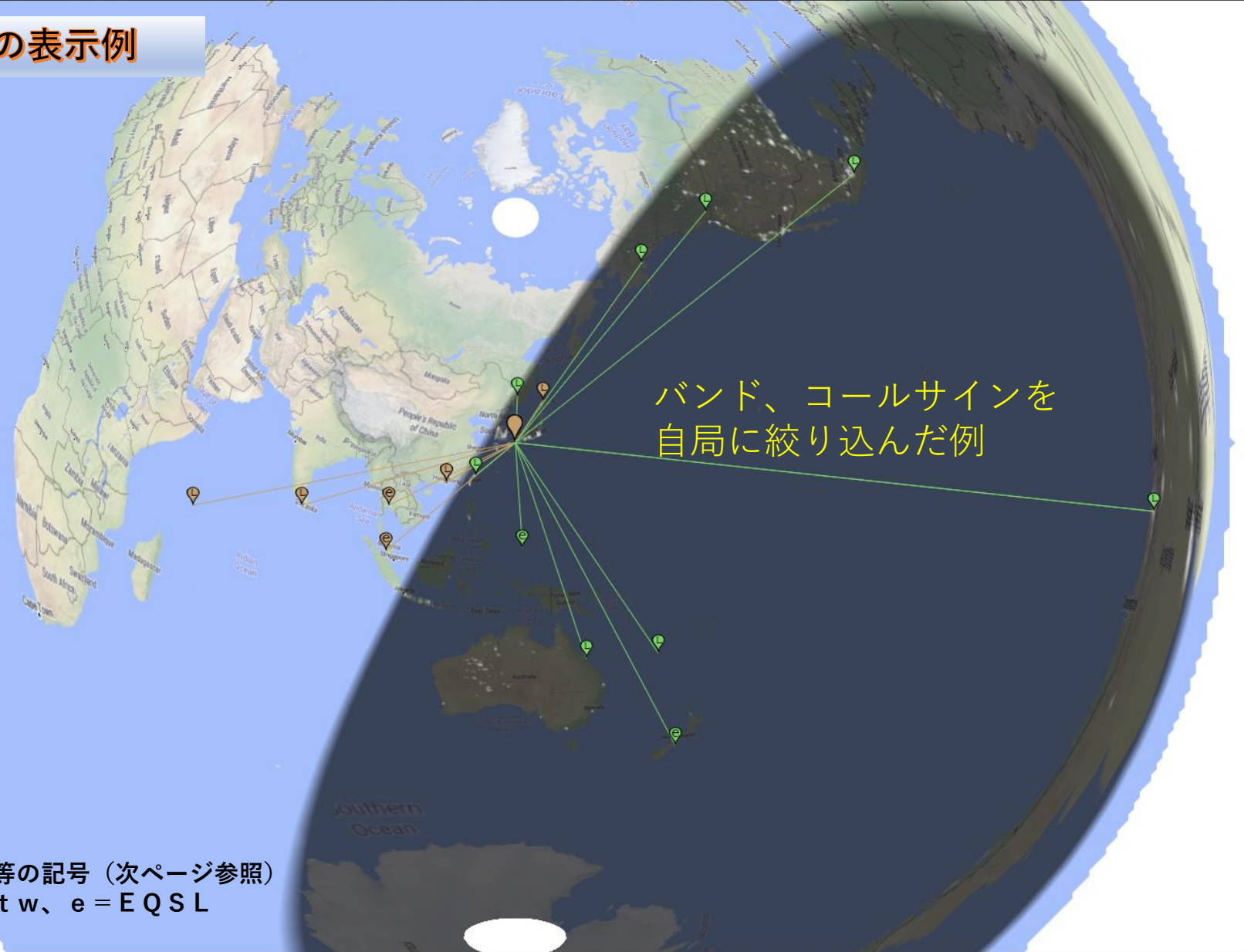
次のページは
自局 (PM63IS) とした場合の表示例

自局 (PM63IS) とした場合の表示例

オールバンド全局表示の例



マーク色等の記号 (次ページ参照)
L = l o t w、e = E Q S L



いろいろな表示例



Legend

There are 1092 active monitors on 40m. Show all on all bands Legend

Click icon to change color (Reset)

- 40m 4000m 2200m
- 600m 160m 80m
- 60m 30m 20m
- 17m 15m 12m
- 11m 10m 8m
- 6m 5m 4m
- 2m 1.25m 70cm
- 23cm uhf vlf
- 20m,40m
- 40m,80m
- 30m,40m,60m,80m
- Unknown
- Spotted
- Worked
- Recent
- LoTW user
- eQSL user

21MhzでV51MAを呼んだ時の当方のコールがP S K Rでのレポートで確認できた局です。



飛んでるチェック

V51MA	2021/05/27 12:40	FT8	21,074,0	-21	+19	V5	464	MIKE	NAMIBIA	AF-38	E	LOTW=OK
-------	------------------	-----	----------	-----	-----	----	-----	------	---------	-------	---	---------

世界のオープン状況表示例

5月28日 J A の朝9時過ぎの21MHzでの15分間の世界のオープン状況

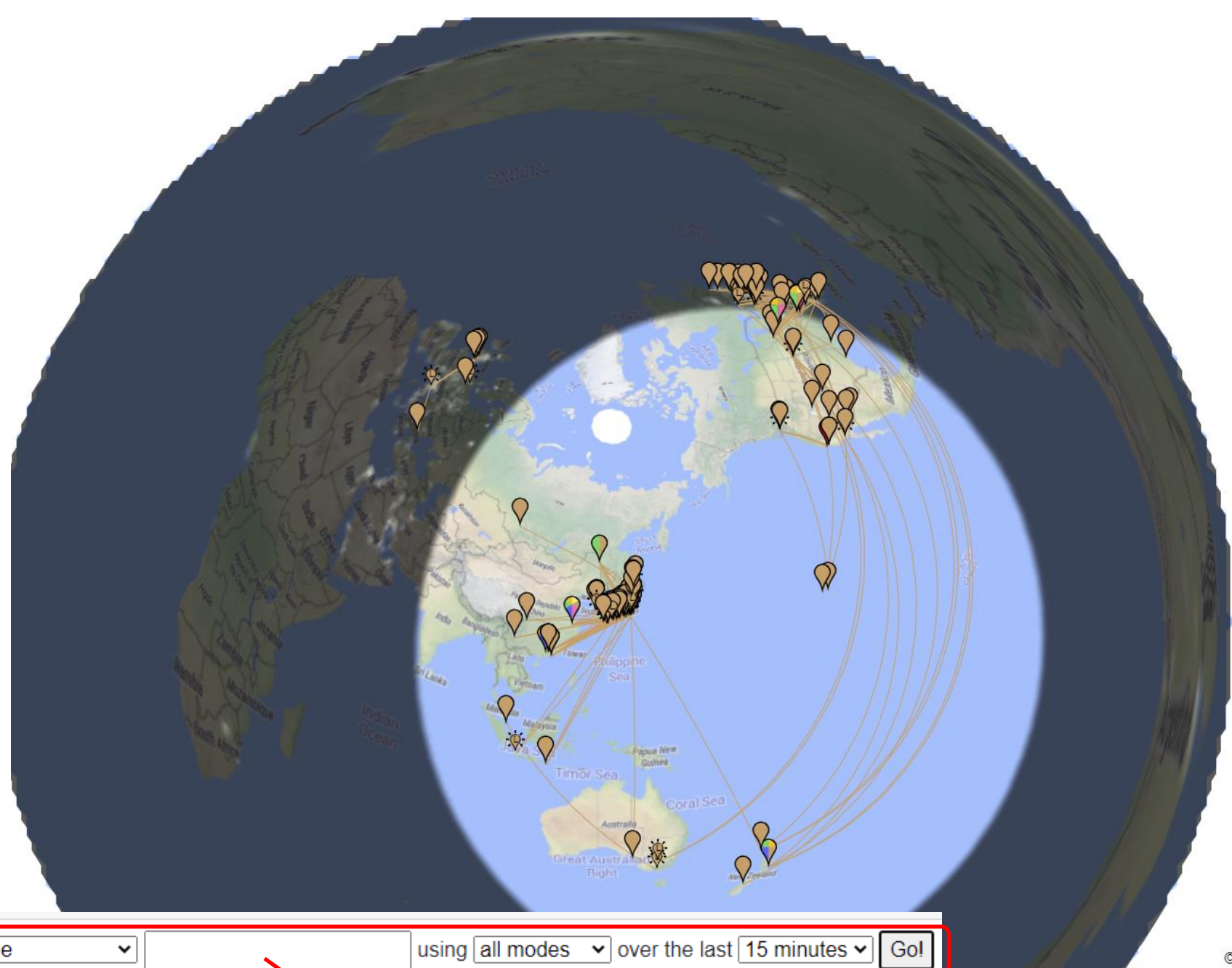
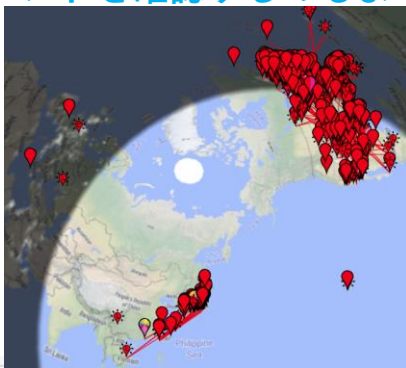
このように絞り込んでいくと状況がよくわかります。

テルネットのバンド別でもわかりますが、視覚的にとこの国間でパスがあるかを確認することもできます。

赤枠の部分の周波数、モード、時局のコールサイン、表示する過去の時間、などを変更してみてください。

50MHzなどのバンドを確認するのもよいでしょう。

残念ながらチェック時点ではローカル間のみでオープンしていませんでした。



On show sent/rcvd by using over the last

Automatic refresh in 5 minutes. Large markers are monitors. [Display all reports.](#)

There are **144 active monitors** on 15m. [Show all on all bands.](#) [Legend](#)

ここに自局等のコールサインを入れると飛んでるチェックができます。

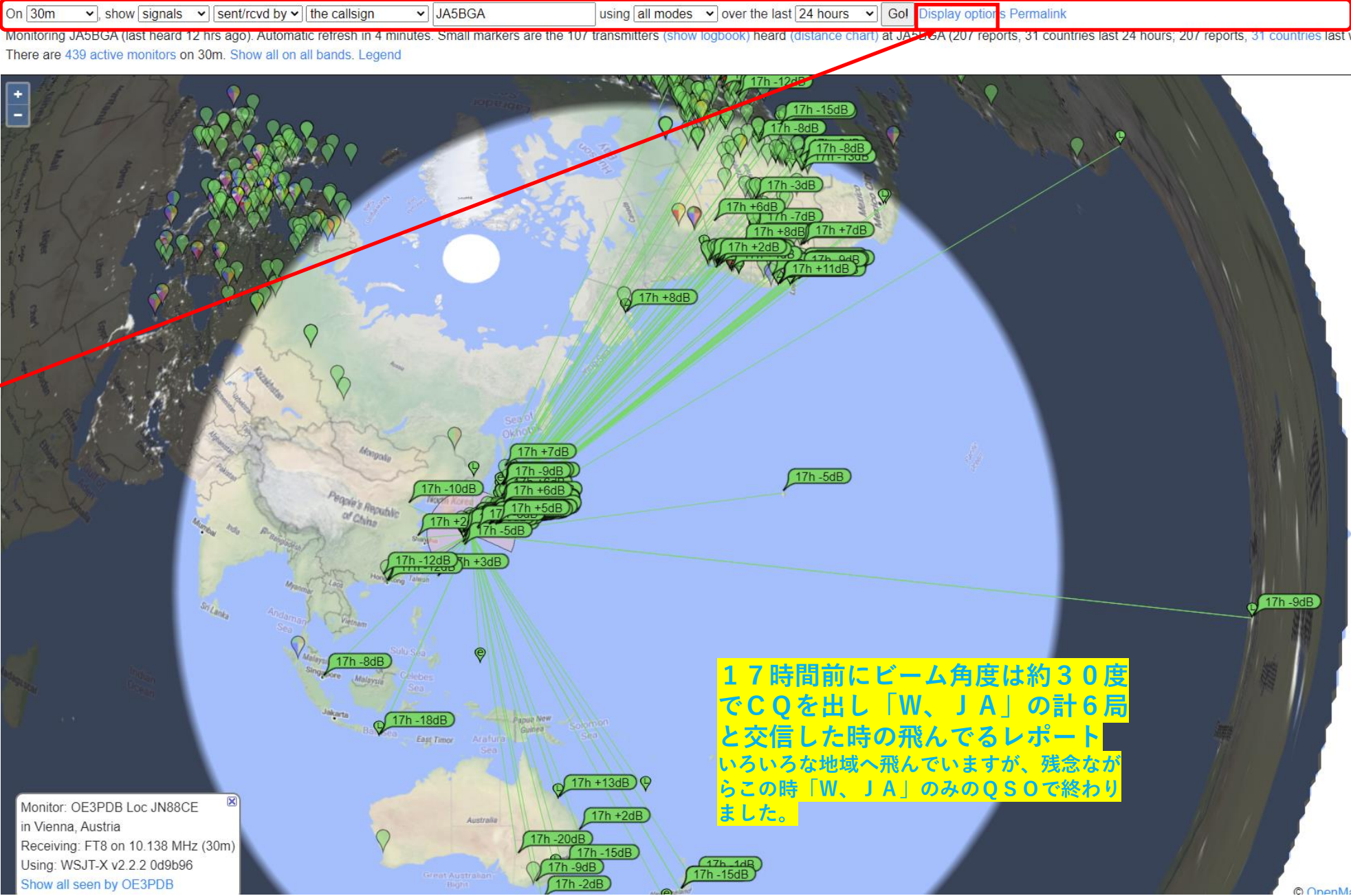
飛んでるチェック 状況表示例

5月27日07GMT (JA = 16時) 10MHzでにQSOした時の飛んでる状況

この表をチェックした時の設定状況を参考でお知らせしておきます。

Display Options ✕

- Hide faint monitors
- Hide monitors if no reports
- Hide pink blob
- Hide night shadow
- Hide city lights
- Show unseen tx
- Show grid
- Show snr
- Monitors in frequency order
- Suppress bad QRG
- Hide statistics
- Hide everything but the map
- Hide connecting lines
- Show connecting lines always
- Hide seen times
- No auto pan/zoom
- SNR in LogBook
- Map type
- Azimuthal center locator
- Minutes for Sparkly markers
- Darkness for night shadow (0-1)
- transmitters
- timeout for worked markers
- as distance units



この様に飛んでるチェックで少しは、安心ができます。ただし、ここに見える局している PSKレポーターへの情報送信を有効化局のみであることに注意してください。チェックをしていればその局との交信の有無にかかわらずアノートアームは自動で9へレコードされたいま。半面、双方がチェックを入れていない局はQSOを行っていてもここに表示されません。(このことから覗いてるチェックもできます。次ページ)

聞いているチェック 状況表示例

次はこの15分間にローカルがどの周波数を聞いているかを調べたものです。
マークの色で周波数確認が取れ、そのマークをクリックで局名もわかります。

On , show sent/rcvd by using over the last

Legend

Click icon to change color (Reset)

				30m	40m	20m
				80m	17m	6m
				10m	60m	2m
				15m	600m	12m
				2200m	11m	23cm
				160m	70cm	4m
				4000m	8m	5m
				1.25m	uhf	vlf
				10m, 15m, 17m, 20m, 30m, 60m, 6m		
				10m, 12m, 15m, 17m, 20m, 30m, 40m, 60m, 6m		
				20m, 30m		
				Unknown		
				Spotted		
				Worked		
				Recent		
				LoTW user		
				eQSL user		

拡大ボタンで大きくします。

Monitor: JA5BGA Loc PM63is43
in Ehime, Japan
Receiving: FT8 on 21.076 MHz (15m)
Using: JTDX v2.2.156 d26de5
[Show all seen by JA5BGA](#)

局名もこのように誰がどの周波数で聞いているかが分かります。

その他の情報

送信時の相手から見た**自局の情報**
白抜き文字：10分以内の直近データ
例：2分前 - 12 dB（自局ゲイン）

自局が見えていない局
レポート無し
ラインが結ばれていません



黒文字：10分以上の古いデータ
例：14分前 - 8 dB（自局のゲイン）

